

# 映画監督・高橋一郎さんの追悼展が 開催されます!!

理事長 山口 育子

## あとを追うように仲間のプロデューサーも世界

当会報誌2021年7月号(No.371)「COMLメッセージ No.123」(10~11ページ)で、長年のCOMLの仲間でもあった社会派ドキュメンタリー映画の監督・高橋一郎さんが、最新作「一人になる 医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策」の上映初日におこなわれたシンポジウム登壇中に心筋梗塞を起こし、67歳で帰らぬ人になられたことをお伝えしました。高橋さんには2015年5月号(No.297)、2015年7月号(No.299)~2016年2月号(No.366)の9回にわたり「なぜか幸せな心臓手術」という患者体験もご寄稿いただいていた。その連載はぜひ多くの方に読んでいただきたいと考え、亡くなられたあとに「映画監督 高橋一郎さんを偲んで」と題して、COMLホームページで全文ダウンロードして読んでいただけるようにページを作ってご紹介しています。

その高橋さんの最期について詳しく教えてくださったのが、共に映画を制作してきたプロデューサーの鶴久森典妙さんでした。その鶴久森さんは2019年に肝細胞がんの再発が判明し、映画の製作を続けながらも手術や抗がん剤治療を受けておられました。しかし、高橋さんのあとを追うように、2021年11月6日に他界されました。享年73でした。

高橋さんと鶴久森さんは、保木政男さんという企画を担当していた方との3人で、1984年11月に「映画製作委員会」という神戸を中心とした自主グループをつくり、短編、長編を含めた30もの作品を制作してきました。第1作目は、核廃棄物を題材にした「24000年の方舟」(1986年)で、ナレーターを大滝秀治さんが務めておられます。その後、環境を題材にした作品を手がけ、「命・人権・環境」をテーマに、ハンセン病と向き合っていきます。それらの作品が出来あがるたびに高橋さんからチラシを受け取り、COMLでもご紹介してきました。

## DVDや追悼展で メッセージを受け止めてください!!

映画製作委員会では、お二人が「50年後も見てもらえる作品を作りたい」と語っていた遺志を受け継いで、作品を社会に広げていこうと活動を続けています。つぎの作品はDVDを購入することができます。

### 24000年の方舟

原発が稼働する限り生まれる核廃棄物。その実態をとらえた作品。(ライブツィヒ映画祭正式作品)

時間33分 1986年製作 料金11,000円(税込・送料別)

### 奇妙な出来事 アトピー

アトピーを通して“本当の豊かな生活”とは何かを問いかける。(日本記録映画作家協会賞)

時間46分 1991年製作 料金11,000円(税込・送料別)

### 風ものがたり 食と農と環境

自然と人間、都市と農村の共生とは。その原点を見つめる。(地球環境映像祭環境教育映像賞)

時間58分 1995年製作 料金11,000円(税込・送料別)

### きみがたいせつ

#### 子どもオンブズパーソンからのメッセージ

川西市で生まれた「子どもオンブズパーソン」。その活動の姿を描いた作品。

時間35分 2002年製作 料金11,000円(税込・送料別)

### 紙しばいがはじまるよ!

ヤッサンの紙しばいは送り手と受け手のコミュニケーションで成り立つ!

時間40分 2004年製作 料金16,500円(税込・送料別)

### フランドン農学校の尾崎さん

尾崎さんは有機野菜作り30年。1年を通して有機農法と活動を描く。(劇場公開作品)

時間73分 2006年製作 料金16,500円(税込・送料別)

### もういいかい ~ハンセン病と三つの法律~

100年にわたるハンセン病問題の歴史を描いた問題作。<日本語字幕版あり>(劇場公開作品)

時間143分 2012年製作 料金44,000円(税込・送料別)

### 最後の活動弁士 井上陽一の世界

無声映画が弁士の語りで鮮やかに蘇る。活動弁士・井上陽一の魅力を記録する。(劇場公開作品)

時間46分 2016年製作 料金5,500円(税込・送料別)  
(ライブラリー価格は16,500円)

## ハンセン病回復者からのメッセージ

- ①家族・親族への思い
- ②ハンセン病療養所で受けた私の被害  
～断種・墮胎～

①ハンセン病回復者自身は家族が受けた被害をどのようにとらえているのか。3人のハンセン病回復者の証言。  
②ハンセン病療養所では1915年より男性への断種手術が始められた。3人のハンセン病回復者がその体験を語る。

2枚組 時間各30分	①2017年製作 ②2019年製作	料金16,500円(税込・送料別) (ライブラリー価格は22,000円)
---------------	----------------------	---

## 一人になる

### 医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策

ハンセン病強制隔離政策の時代社会にあって、「一人になる」ことを恐れず、医師として信じる道を進んだ背景や人との出会いを描いた作品。(劇場公開作品)

時間99分	2021年製作	料金33,000円(税込・送料別)
-------	---------	-------------------

上記のDVDの申込書は「映画製作委員会」のホームページからダウンロードできます。申込書はFAX(072-845-6091)で受付。

映画製作委員会では、高橋さんと鶴久森さんを偲び、5月に追悼展『「どっこいショ」と時代を映る』を開催することにしました。関西周辺にお住いの方、連休を利用して神戸に遊びに行かれる方、追悼展や上映会・活弁ライブを通して、お二人が想いを注いで制作してきた作品の「命・人権・環境」について考える機会にしませんか？

### 鶴久森典妙・高橋一郎 追悼

## 「どっこいショ」と時代を映る

日時 2022年5月2日(月)～14日(土)  
11～18時(最終日は15時まで)

会場 いちばぎやらしい侘香  
神戸市兵庫区神田町38-22

\*期間中の追悼展は無料で予約不要

### 上映会・活弁ライブ

日時 2022年5月8日(日)  
13:00 DVD「どっこいショと時代を映る」  
13:30 2人を偲んでトーク  
伊良子 序さん(元神戸新聞社記者)  
13:45 活弁ライブ「キートンの探偵学入門」  
活動写真弁士 大森 くみこさん

参加費 1,000円(定員15名・要予約)

\*上映会・活弁ライブに参加希望の方は、  
いちばぎやらしい侘香(TEL/FAX: 078-361-5055)  
へお申込みください。

## ●3月の活動報告

### 講演・シンポジウム

- 2日 「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」  
スタッフ研修(京都・Web)
- 3日 くすりの適正使用協議会くすりのしおりクラブ担当者会議  
(東京・Web)
- 4日 アステラスオープンフォーラム(東京・Web)
- 11日 京都看護大学臨地実習協働運営会議(京都・Web)
- 12日 東京都医師会(東京・Web)
- 24日 医学研究成果をわかりやすく発信する手引きの提案(東京・Web)

### 委員として出席した会議

- 1日 日本医療機能評価機構医療事故防止事業運営委員会  
(Web)  
近畿大学病院医療安全監査委員会(Web)
- 2日 厚生労働省かかりつけ医機能の強化・活用にかかる調査・  
普及事業委員会(Web)
- 4日 医療の質・安全学会定例理事会(Web)  
厚生労働省健康・医療・介護情報利活用検討会(Web)  
厚生労働省第8次医療計画に関する検討会(Web)
- 7日 厚生労働省事業認定臨床研究審査委員会審査能力向上促進  
のための調査等事業一式有識者会議(Web・30日)  
文部科学省歯学教育の改善・充実に関する調査研究協  
力者会議(Web)
- 8日 ライフデータイニシアティブ(LDI)利用目的等審査委員  
会(Web)  
日本栄養士会栄養ケア・ステーション認定委員会(Web)  
医療の質・安全学会患者・市民参画推進委員会(Web)
- 9日 厚生労働省かかりつけ医機能の強化・活用にかかる調査・  
普及事業(Web)
- 10日 厚生労働省薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワ  
ーキンググループ(31日)
- 14日 大阪府看護協会事業運営委員会
- 16日 厚生労働省外来機能報告等に関するワーキンググループ  
(Web)
- 17日 日本医療安全調査機構医療事故調査・支援事業運営委員  
会  
国立がん研究センター研究倫理審査委員会(Web)
- 18日 大阪府医療対策協議会
- 23日 厚生労働省医療分野における仮名加工情報の保護と利活  
用に関する検討会(Web)  
医療の質・安全学会医療事故調査関連委員会(Web)
- 24日 厚生労働省厚生科学審議会臨床研究部会(Web)  
国立がん研究センター臨床研究審査委員会(Web)  
内閣府次世代医療基盤法ワーキンググループ(Web)
- 25日 医療系大学間共用試験実施評価機構認定標準模擬患者委  
員会(Web)  
厚生労働省オンライン資格確認の基盤で活用した電子処  
方箋検討会議(Web)
- 28日 厚生労働省社会保障審議会医療部会(Web)
- 29日 医学教育学会教育病院委員会(Web)
- 30日 医療系大学間共用試験実施評価機構OSCE全体会議  
(Web)  
厚生労働省医療等情報利活用ワーキンググループ  
(Web)  
厚生労働省医道審議会医師分科会共用試験部会

### 掲載誌(紙)

- 1日 『すこやか健保』(健康保険組合連合会)  
『医事業務』(産労総合研究所)  
『クリニックマガジン』((株)クリニックマガジン)

### SP(模擬患者)活動

- 2日 エコチル調査京都ユニットセンター
- 13日 医療系大学間共用試験実施評価機構 モデルOSCE(東  
京)
- 18日 姫路医療センター附属看護学校(兵庫)

### その他の活動

- 新規会員 2名
- 6日 COML委員バンク登録会員勉強会(東京・Web)
  - 13日 医療関係会議の一般委員養成講座(東京)